

月例報告書 (12 月分)

留学先；ブルゴーニュ大学

氏名：坂口紅葉

12 月の日常

12 月はバカンスが 23 日から始まるので、ただでさえ授業の回数が少ないのに、風邪をひいてしまい休んでしまいました。休むと授業についていけなくなるのでこれからは極力体調を崩さないように、体調管理をしっかりしたいと思いました。授業では、二週間に一回くらいのペースでテストがあって、しっかり成績をつけられるので頑張らなければなりません。この成績は、次のセミスターのクラス決めに使われます。私は今のクラスから一個上のクラスに上がりたいと思っているので、一月にある最終試験もしっかり頑張りたいと思います。授業では、だいぶ自分の言いたいことが言えるようになってきたと感じます。でもやはり苦手なのは、リスニングです。とにかく早いし、知らない単語が出てくるともう何を言ってるか絶対わからないので、ポキャブラリーを増やしつつ、最近はリスニングの練習に力を入れています。担任の先生とクラスのみんなが入っているグループラインのようなものがあり、そこに先生がリスニングの音声を送ってくださいます。とてもありがたいです。それを活用しつつ、YouTube などフランス人のチャンネルを見たり、フランスの子供向けアニメを見たりしています。

バカンスの期間に入ると、学校の図書館が閉まってしまうので、寮の近くにあるメディアテックに通っています。小さめですが、係の人も優しくとても居心地がいいです。ピアノがあって自由に弾くこともできます。近くにあるのに三か月も知らなかったことがとてももったいなく感じます。これからも学校の図書館が開いてないときは通いたいと思います。

12 月の週末

12 月は、初めてフランス人の友達のお家遊びに行きました。ディジョンから二時間くらい離れた少し田舎にあって、フランスの日常というものを体験することができました。その日は友達のお母さんと、友達の友達の誕生日だったので、一緒にケーキを作ってお祝いしました。また、アペロも人生で初めて体験しました。アペロというのは、フランス人が夕食の前に行うワインやチーズなどのおつまみを楽しむ時間のことです。毎回やるわけではありませんが、週末など時間があるときにやります。それがとても長いです！長いとは聞いていましたが想像より長いです。3、4 時間くらいしました。もうおなかいっぱいでしたがそこから夕食を食べます。デザートもしっかり食べます。フランス人はよく食べると思います。私はこちらに来てから太りました。ご飯もおいしいですけど、甘いものが本当にたくさんあるので誘惑が



が

多いです。運動をして健康的な体系を保ちたいと思います。

12月はクリスマスシーズンなので、街の至るところがクリスマス仕様になります。フランスで一番有名なクリスマスマーケットに行くために、ストラスブールへ行きました。フランス語でクリスマスマーケットはマルシェドノエルといいます。歩くたびにいくつもの会場があり、クリスマスの食べ物や雑貨を手に入れることができます。またフランスでは各地に大聖堂があって、私は毎回旅行に行ったら大聖堂に行くようにしているのですが、ストラスブールのものはとても大きくて建築が繊細で素晴らしかったです。

私が住んでいるディジョンにも小さめですがマルシェドノエルがあります。ディジョンには、バカンスシーズン限定(クリスマスから年始まで)で、移動式のスケート場と観覧車が来ました。スケートは子供が比較的多めでみんなとても上手に滑ります。スピードが速く、容赦ないので突撃されます。また、観覧車は移動式のものなのでそこまで大きくはないのですが、日本のものと違い囲いの壁がないので少し怖かったです。

最初にも書きましたが、今月は風邪をひいてしまいました。私はこの風邪をパリでもらってきたと思っています。私はバレーボールが大好きで、現在日本代表の選手がパリバレーに所属しているので観戦に行ってきました。日本にいるときから絶対応援しに行く決めていたので夢が叶いました。また、もう一つ絶対行くと決めていた、念願のルーブル美術館にも行ってきました。有名な作品を見れたのはもちろん嬉しかったです。私的に世界史の授業で習った古代文字の書いてある石板や、像を見れたことも嬉しかったです。広すぎて一日で全部回れないといわれていますが、本当に全部回れませんでした。時間がないというよりは、どこを見たのかわからなくなることと疲労により全部回れませんでした。滞在中に絶対全部見て帰ります。フランスに住んでいると多くの美術館に無料で入ることができます。この特権を十分に活用して帰国したいと思います。

